

「はたらき」を化学する

Challenge 10

2008年度 決算説明資料

三洋化成工業株式会社

代表取締役社長 家永 昌明

<http://www.sanyo-chemical.co.jp/>

コード番号: 4471



<注意事項>

この資料に記載している金額は単位未満を切り捨てで、その他、比率等は単位未満を四捨五入しております。

当該年度と前年度では適用される会計基準が異なっておりますが、参考情報として前年度比の増減額および増減率を記載しております。

<免責事項>

この資料には、2009年4月30日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測等が含まれています。世界経済・競合状況・為替の変動・原料価格の動向等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。

<IRに関するお問い合わせ>

三洋化成工業株式会社 広報部

TEL 075-541-4312

FAX 075-551-2557

E-mail pr-group@sanyo-chemical.com

会社概要

創 立:1949(昭和24)年11月

本 社:京都市東山区

国内営業所:東京、大阪、名古屋、広島、福岡、富山

国内工場:名古屋、鹿島、京都、川崎(サンケミカル)

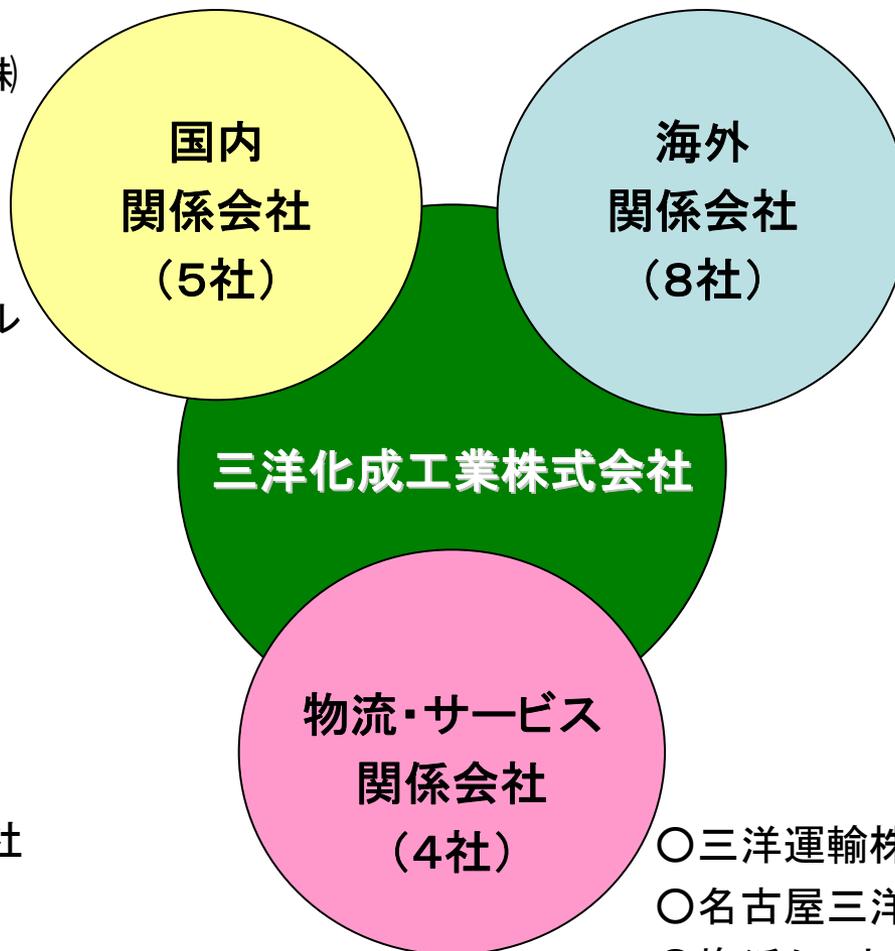
従業員数:1,742名(連結)[2009年3月31日現在]

事業内容:約3,000種のパフォーマンス・ケミカルス
(機能化学品)の製造販売

主要製造品目

大分類	中分類	主要製造品目
界面活性剤	繊維用	繊維製造用薬剤、高機能繊維用薬剤
	産業用	ヘアケア製品用界面活性剤、消泡剤、分散剤、
ウレタン 関連製品	ポリウレタン原料	ポリプロピレングリコール(PPG)
	ウレタン樹脂	自動車内装表皮材用ウレタンビーズ(TUB)、 グラビアインキ用ウレタン樹脂
親油系 高分子薬剤	潤滑油・機械	粘度指数向上剤、合成潤滑油ベース、機械加工用薬剤
	コーティング・接着	UV・EB硬化樹脂、人工腎臓用ポッティング剤、 ガラス繊維用集束剤
	記録関連	重合トナー中間体用ポリエステルビーズ(PEB)、トナーバインダー
親水系 高分子薬剤	水処理関連	廃水処理用高分子凝集剤
	高吸水性樹脂	高吸水性樹脂(SAP)
特殊化学品	樹脂・高分子改質	永久帯電防止剤、顔料分散剤
	電気・電子関連	アルミ電解コンデンサ用電解液、電気二重層コンデンサ用電解液、 シリコンウエハ製造用薬剤
	その他	原油増産用ポリマー、土木・建築関連製品
非化学品	—	臨床検査薬、モデル用合成木材

三洋化成グループ



- Sanyo Kasei (Thailand) Ltd.
- SANAM Corp. (米国)
- Sanyo Chemical & Resins, LLC (米国)
- Sanyo Chemical Texas Industries, LLC (米国)
- Sunrise Chemical LLC (米国)
- 三洋化成精細化学品 (南通) 有限公司
- 三大雅精細化学品 (南通) 有限公司
- 三洋化成(上海)貿易 有限公司

- 三洋運輸株式会社
- 名古屋三洋倉庫株式会社
- 塩浜ケミカル倉庫株式会社
- 株式会社サンリビング

- サンダイヤポリマー(株)
- サンノプロ(株)
- サンケミカル(株)
- サンアプロ(株)
- (株)サン・ペトロケミカル

- 連結子会社
- 持分法適用会社

国内連結子会社(4社)

会社名	略号	議決権所有割合	事業内容
サンダイヤポリマー(株)	SDP	三洋化成工業(株) 60% 三菱化学(株) 40%	高吸水性樹脂の製造販売
サンノプロ(株)	SNL	三洋化成工業(株) 100%	界面活性剤の製造販売
サンケミカル(株)	SCC	三洋化成工業(株) 50% 新日本石油(株) 50%	ウレタンフォーム原料などの製造販売
サンアプロ(株)	SA	三洋化成工業(株) 50% エアー・プロダクツ 50%	エポキシ樹脂硬化促進剤、 ウレタン化反応触媒などの製造販売

海外連結子会社(7社)

会社名	所在国	略号	議決権所有割合		事業内容
Sanyo Kasei (Thailand) Ltd.	タイ	SKT	三洋化成工業(株) 豊田通商(株)ほか	89% 11%	界面活性剤、ウレタン樹脂などの製造販売
SANAM Corp.	米国	SANAM	三洋化成工業(株)	100%	米国での統括会社
Sanyo Chemical & Resins, LLC	米国	SCR	SANAM Corp.	100%	トナー樹脂、ウレタン樹脂などの製造
Sanyo Chemical Texas Industries, LLC	米国	SCTI	SANAM Corp.	100%	ウレタンビーズの製造
三洋化成精細化学品(南通)有限公司	中国	SKN	三洋化成工業(株)	100%	界面活性剤、ウレタン樹脂などの製造販売
三大雅精細化学品(南通)有限公司	中国	SDN	サンダイヤポリマー(株)	100%	高吸水性樹脂の製造販売
三洋化成(上海)貿易有限公司	中国	SCST	三洋化成工業(株)	100%	化学品の輸出入貿易、中国市場の調査・販売関連業務

持分法適用会社(6社)

会社名	略号	議決権所有割合		事業内容
(株)サン・ペトロケミカル	SPCC	三洋化成工業(株) 新日本石油(株)	50% 50%	合成ゴム原料の製造販売
Sunrise Chemical LLC [米国]	SRC	SANAM Corp. ニッセキ・ケミカル・テキサス	50% 50%	合成ゴム原料の製造販売
三洋運輸(株)	三運	三洋化成工業(株)	100%	運送業
名古屋三洋倉庫(株)	名三倉	三洋化成工業(株)	100%	倉庫業
塩浜ケミカル倉庫(株)	塩ケミ	三洋化成工業(株) 新日本石油(株)	50% 50%	倉庫業
(株)サンリビング	SL	三洋化成工業(株)	100%	不動産、保険・旅行代理店業ほか

2008年度連結財務諸表の概要(B/S)

(億円)

貸借対照表	2009年 3月31日	2008年 3月31日	前年度末比 増減額	主な増減要因：()内は増減額
流動資産	528	710	▲181	需要減に伴う売掛金等減少(▲97)とたな卸資産減少(▲41)、現預金の減少(▲44)
固定資産	710	777	▲66	株価下落による投資有価証券の減少(▲61) 海外子会社の減損(▲11)
資産合計	1,239	1,487	▲248	
流動負債	260	397	▲137	仕入れ減に伴う買掛金等減少(▲136)
固定負債	193	214	▲21	関係会社の長期借入金減少(▲13)
負債合計	453	611	▲158	
株主資本	772	813	▲40	純損失(▲24)、配当金支払い(▲16)
評価・ 換算差額等	▲7	36	▲44	株価下落による評価益縮小(▲37)、円高による海外子会社外貨換算差額の縮小(▲18)
少数株主持分	20	25	▲4	
純資産合計	785	875	▲89	

2008年度連結財務諸表の概要(P/L、CF)

(億円)

損益計算書	2008年度	2007年度	前年度比 増減額	主な増減要因:()内は増減額
売上高	1,295	1,352	▲56	世界同時不況により需要減少
営業利益	6	52	▲46	販売数量の大幅減少(▲39)
経常利益	4	58	▲53	円高による為替差損増加(▲3)、 持分法投資利益減少(▲2)
当期純利益	▲24	14	▲38	海外子会社の減損(▲11) 関係会社株式評価損(▲9)

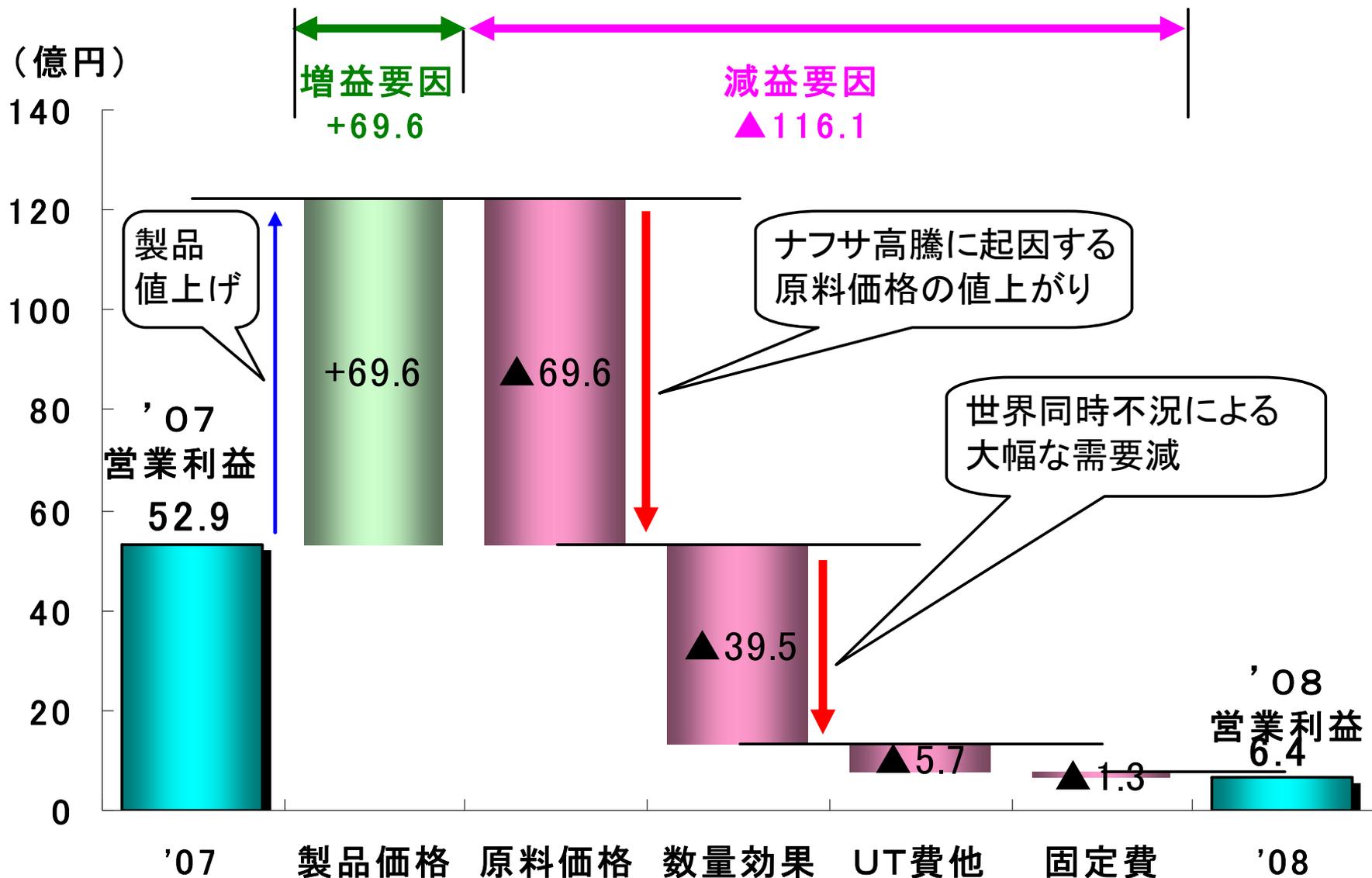
キャッシュ・ フロー計算書	2008年度	2007年度	前年度比 増減額	主な増減要因:()内は増減額
営業活動CF	72	89	▲17	税金等調整前利益の減少(▲64)、 運転資金(14)、法人税等の支払額(11)
投資活動CF	▲104	▲110	6	固定資産の取得(▲15) [今年度:衣浦分工場の生産設備建設;21]
フリーCF	▲31	▲20	▲11	投資有価証券の取得(19) [昨年度:新日石株式の取得;19]
財務活動CF	▲10	▲13	2	
現金及び 現金同等物残高	70	114	▲44	

連結2008年度業績

(億円)

	2008年度	2007年度	前年度比	
			増減額	増減率(%)
売上高	1,295.5	1,352.1	▲56.5	▲4
営業利益	6.4	52.9	▲46.5	▲88
経常利益	4.9	58.3	▲53.3	▲91
当期純利益	▲24.0	14.4	▲38.4	—
1株当たり純利益(円)	▲21.75	13.11	▲34.86	—

連結営業利益の前年度比増減要因



連結利益の前年度比増減要因

(億円)

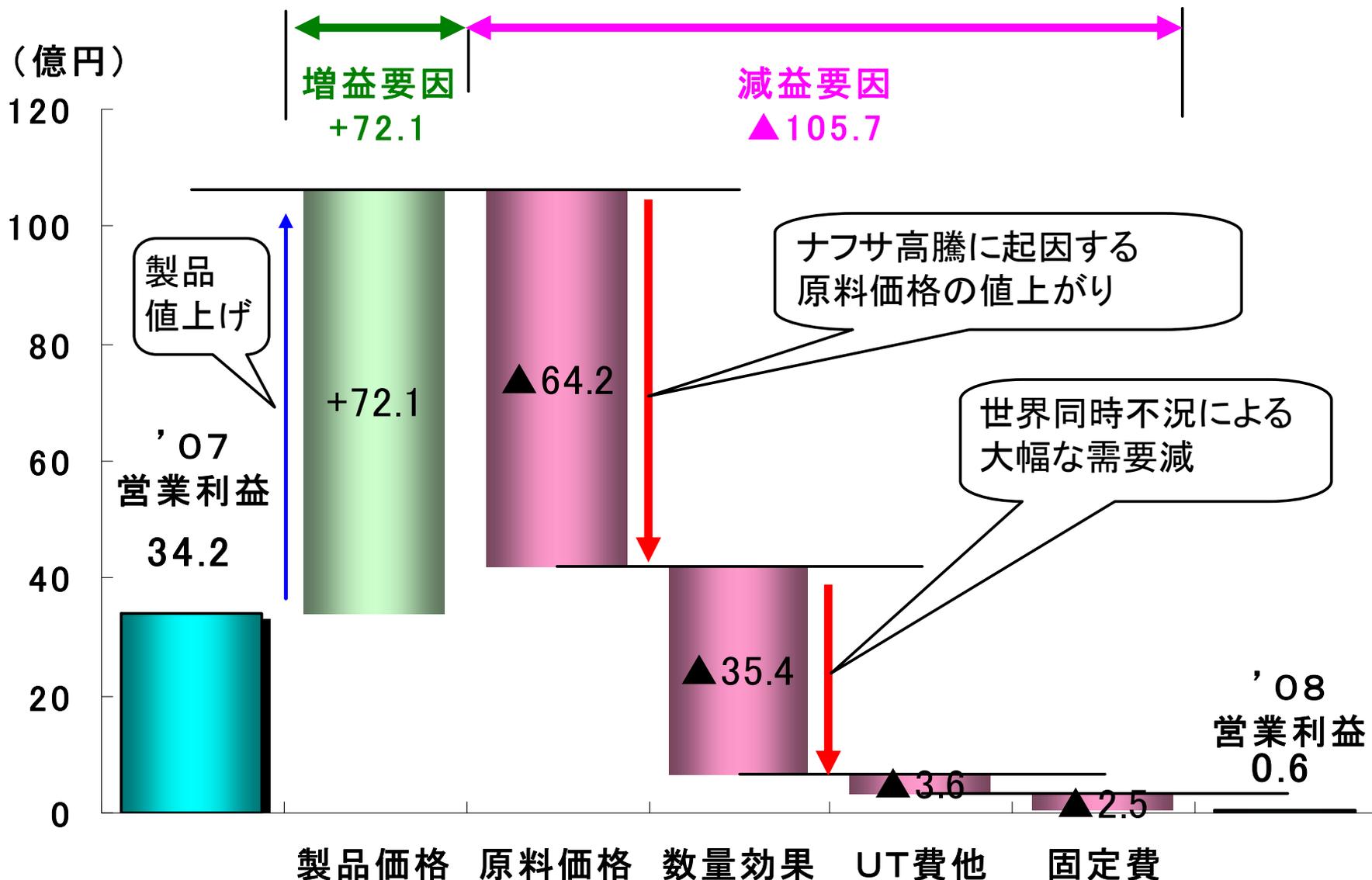
項目	前年度比増減額
営業利益	▲46.5
持分法投資利益	▲3.0
為替差損	▲2.5
その他営業外収支	▲1.3
経常利益	▲53.3
減損損失	▲9.3
固定資産除却損など	3.1
投資有価証券評価損	4.8
関係会社株式評価損	▲9.6
税金等調整前純利益	▲64.3
法人税、住民税及び事業税など	23.2
少数株主利益	2.3
当期純利益	▲38.4

単体2008年度業績

(億円)

	2008年度	2007年度	前年度比	
			増減額	増減率(%)
売上高	930.2	1,003.7	▲73.5	▲7
営業利益	0.6	34.2	▲33.5	▲98
経常利益	16.0	53.0	▲36.9	▲70
純利益	1.9	19.3	▲17.3	▲90
1株当たり純利益(円)	1.77	17.53	▲15.76	▲89

単体営業利益の前年度比増減要因



単体利益の前年度比増減要因

(億円)

項目	前年度比増減額
営業利益	▲33.5
受取配当金	▲4.6
為替差損	3.5
その他営業外収支	▲2.3
経常利益	▲36.9
固定資産除却損など	1.9
投資有価証券評価損	4.6
関係会社株式評価損	▲4.3
税金等調整前純利益	▲34.7
法人税、住民税及び事業税など	17.3
当期純利益	▲17.3

連結子会社11社2008年度業績(単純合算)

(億円)

	2008年度	2007年度	前年度比	
			増減額	増減率(%)
売上高	624.6	618.9	5.7	1
営業利益	3.1	16.0	▲12.9	▲80
経常利益	▲2.0	19.3	▲21.4	—

SDP & SDN2008年度業績(単純合算)

(億円)

	2008年度	2007年度	前年度比	
			増減額	増減率(%)
売上高	281.5	269.6	11.8	4
営業利益	1.7	7.3	▲5.6	▲77
経常利益	▲3.2	8.6	▲11.9	—

2009年度業績予想

(億円)

連結	第2四半期累計期間(4-9月)				通期			
	'09年度	'08年度	増減額	増減率	'09年度	'08年度	増減額	増減率
売上高	500	710	▲210	▲30	1,080	1,295	▲215	▲17
営業利益	4	19	▲15	▲80	26	6	19	306
経常利益	4	23	▲18	▲81	27	4	22	442
純利益	0	12	▲12	▲100	12	▲24	36	—

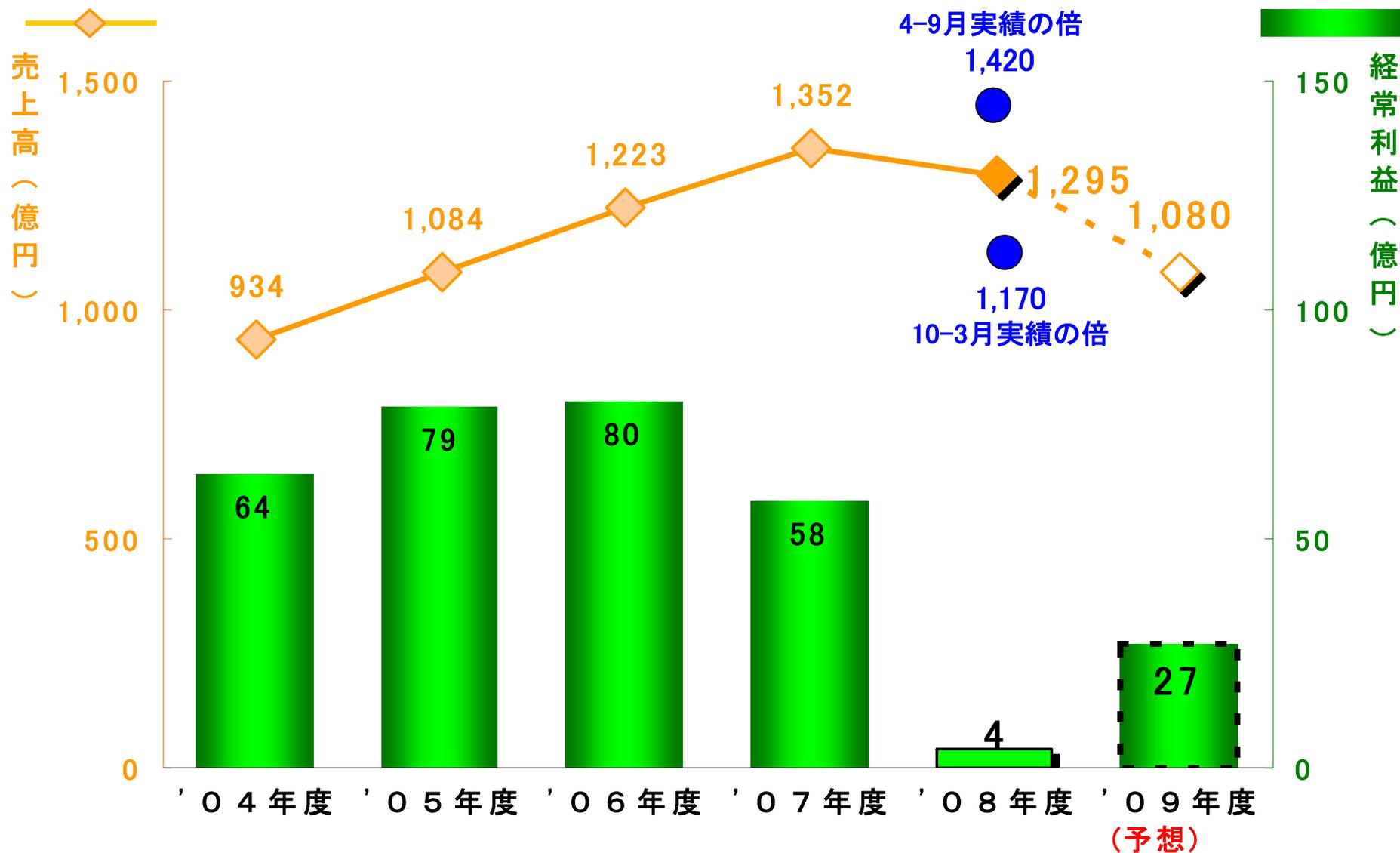
(億円)

単体	第2四半期累計期間(4-9月)				通期			
	'09年度	'08年度	増減額	増減率	'09年度	'08年度	増減額	増減率
売上高	340	530	▲190	▲36	740	930	▲190	▲20
営業利益	0	18	▲18	▲100	13	0	12	—
経常利益	6	28	▲22	▲79	23	16	6	43
純利益	4	18	▲14	▲79	15	1	13	667

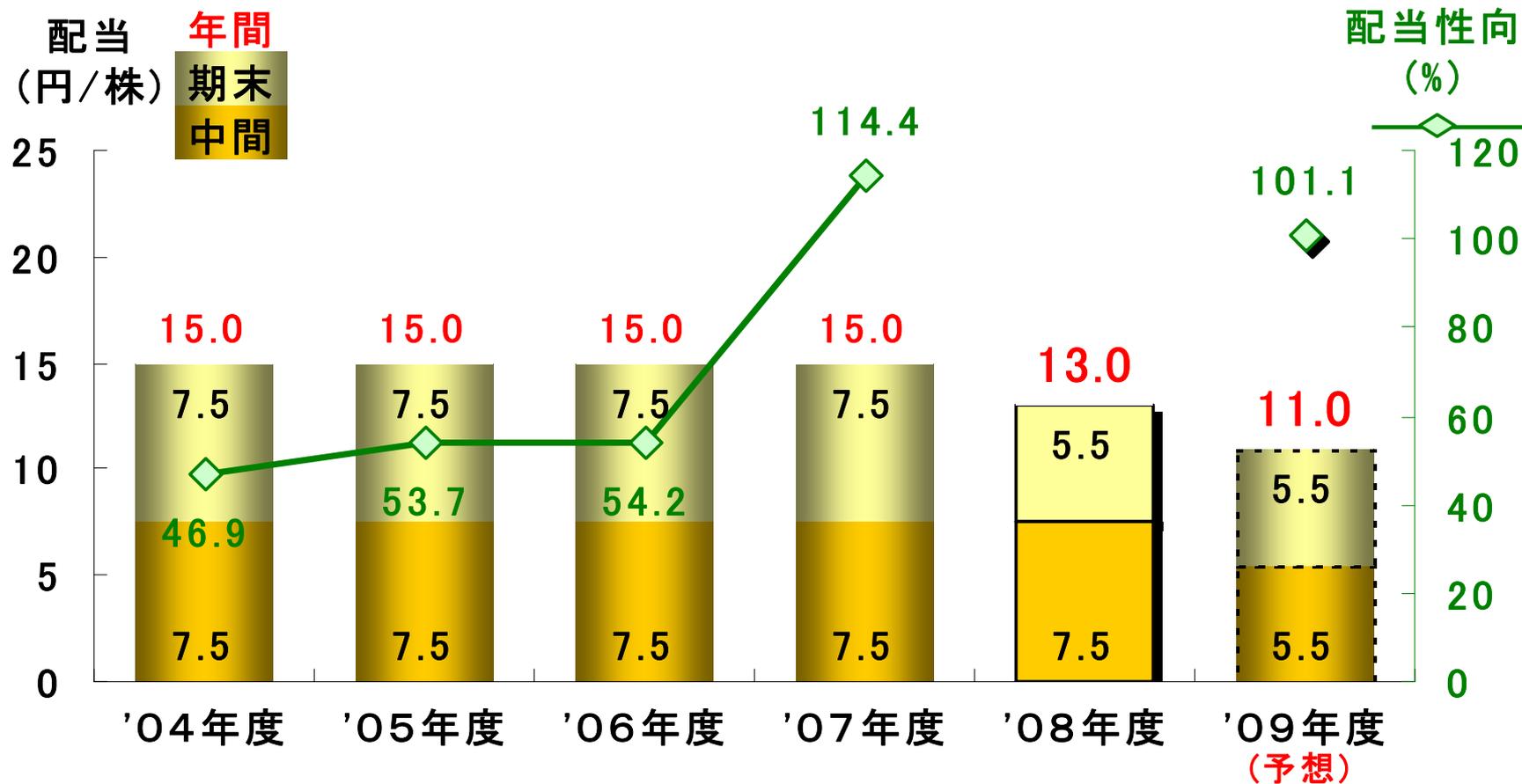
<予想の前提>

国産ナフサ価格:30,000円/KL、為替レート:90円/\$

連結業績推移



1株当たり配当と配当性向(連結)



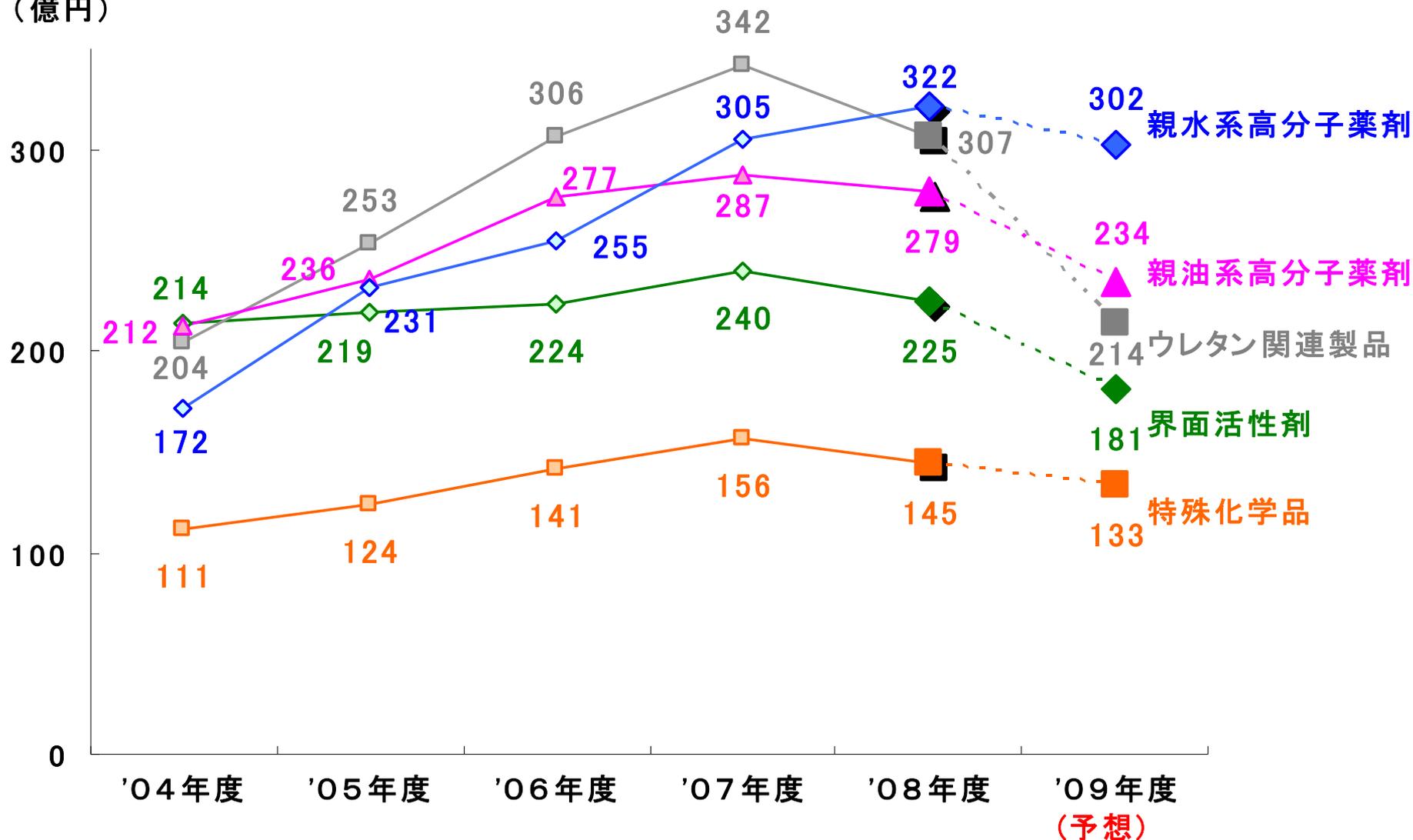
連結分野別売上高

(億円)

分野	2008年度 実績	2007年度 実績	前年度比		2009年度 予想	前年度比 増減率(%)
			増減額	増減率(%)		
界面活性剤	225	240	▲14	▲6	181	▲20
産業用	190	198	▲8	▲4	155	▲19
繊維用	35	41	▲6	▲15	25	▲27
ウレタン関連製品	307	342	▲35	▲10	214	▲30
ウレタン原料	206	234	▲28	▲12	145	▲29
ウレタン樹脂	101	108	▲6	▲6	69	▲32
親油系高分子薬剤	279	287	▲8	▲3	234	▲16
記録関連	132	139	▲6	▲5	134	1
潤滑油・機械	103	106	▲2	▲2	65	▲37
コーティング・接着	42	41	1	3	34	▲18
親水系高分子薬剤	322	305	16	5	302	▲6
高吸水性樹脂	287	272	14	5	268	▲6
水処理関連	34	33	1	6	33	▲3
特殊化学品	145	156	▲10	▲7	133	▲9
樹脂・高分子改質	53	63	▲9	▲15	40	▲24
電気電子関連	56	52	3	7	63	13
その他	36	40	▲4	▲11	29	▲20
非化学品他	14	19	▲4	▲24	13	▲8
合 計	1,295	1,352	▲56	▲4	1,080	▲17

連結分野別売上高の推移

(億円)

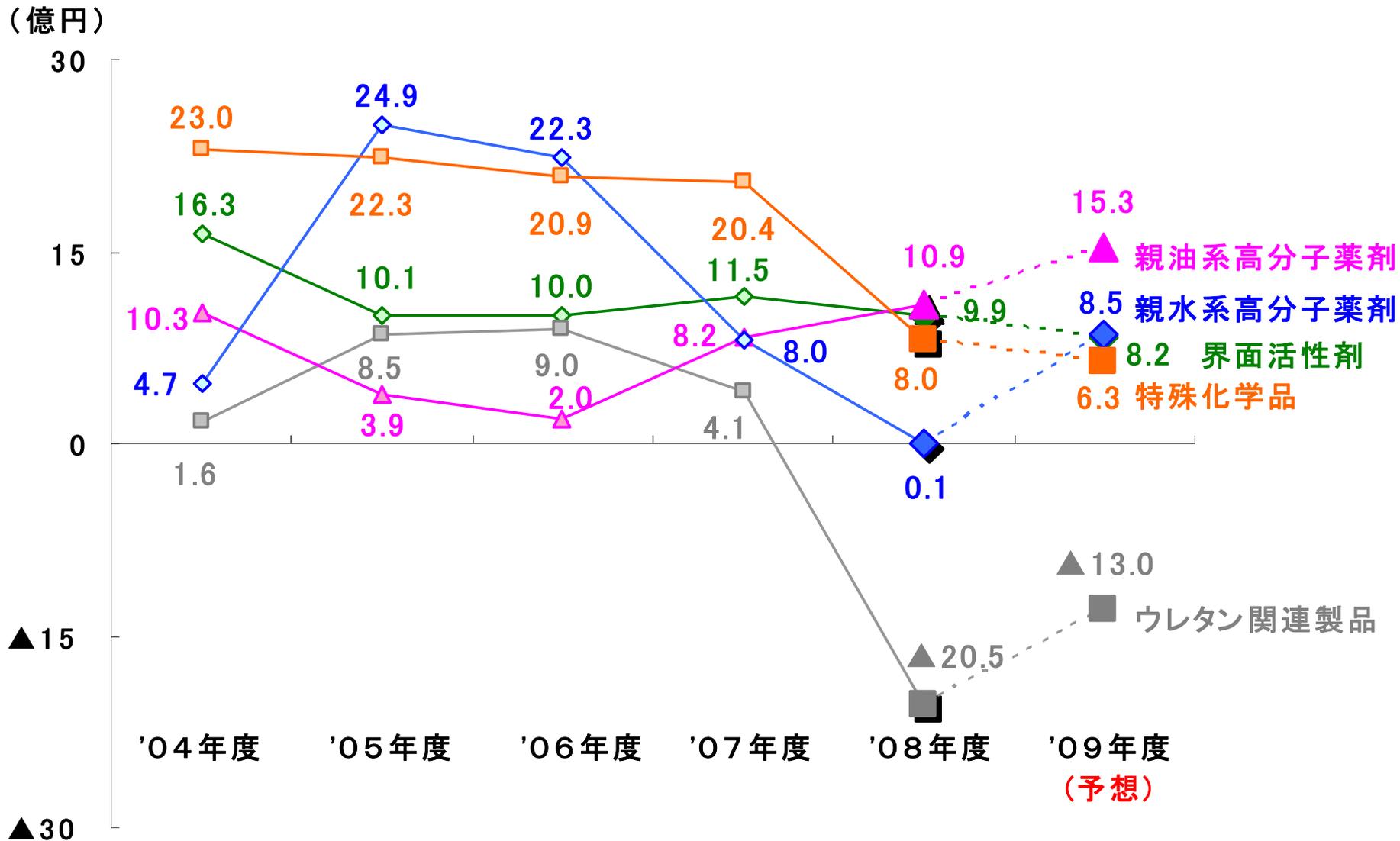


連結分野別営業利益

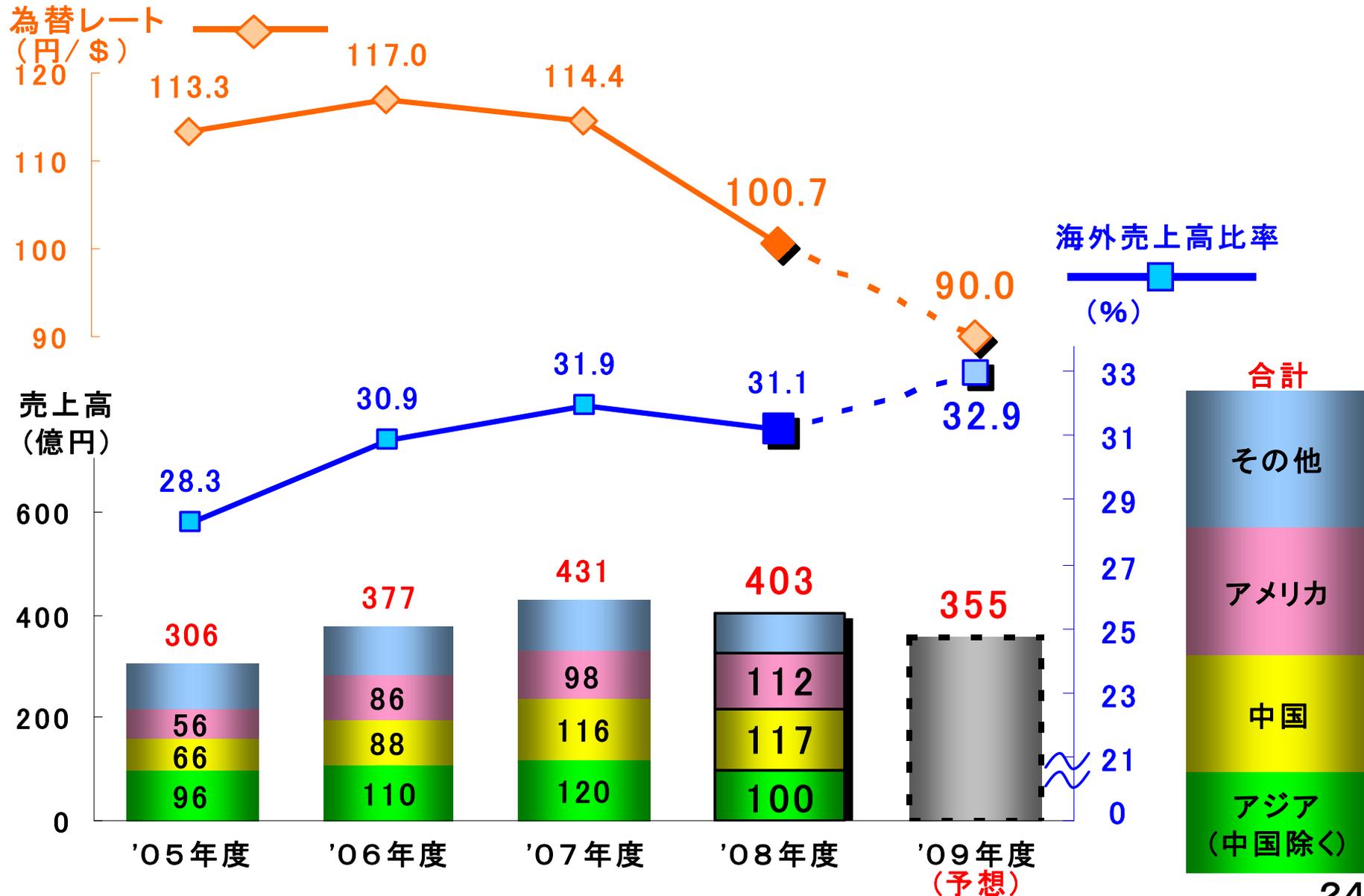
(億円)

分野	2008年度 実績	2007年度 実績	前年度比		2009年度 予想	前年度比 増減率(%)
			増減額	増減率(%)		
界面活性剤	9	11	▲1	▲14	8	▲17
ウレタン関連製品	▲20	4	▲24	—	▲13	—
親油系高分子薬剤	10	8	2	32	15	40
親水系高分子薬剤	0	8	▲7	▲98	8	—
特殊化学品	8	20	▲12	▲60	6	▲21
非化学品他	▲2	0	▲2	—	0	—
合計	6	52	▲46	▲88	26	306

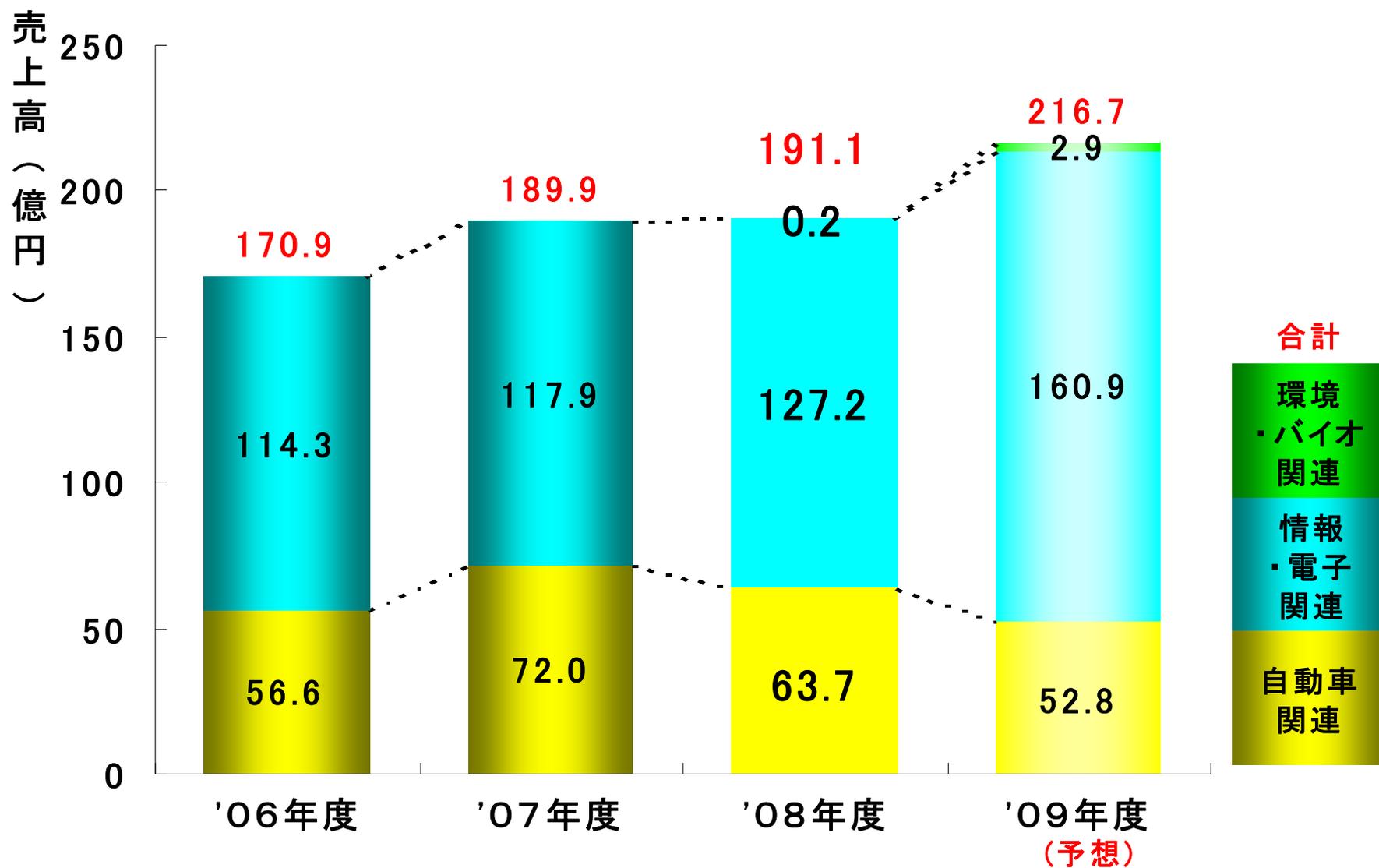
連結分野別営業利益の推移



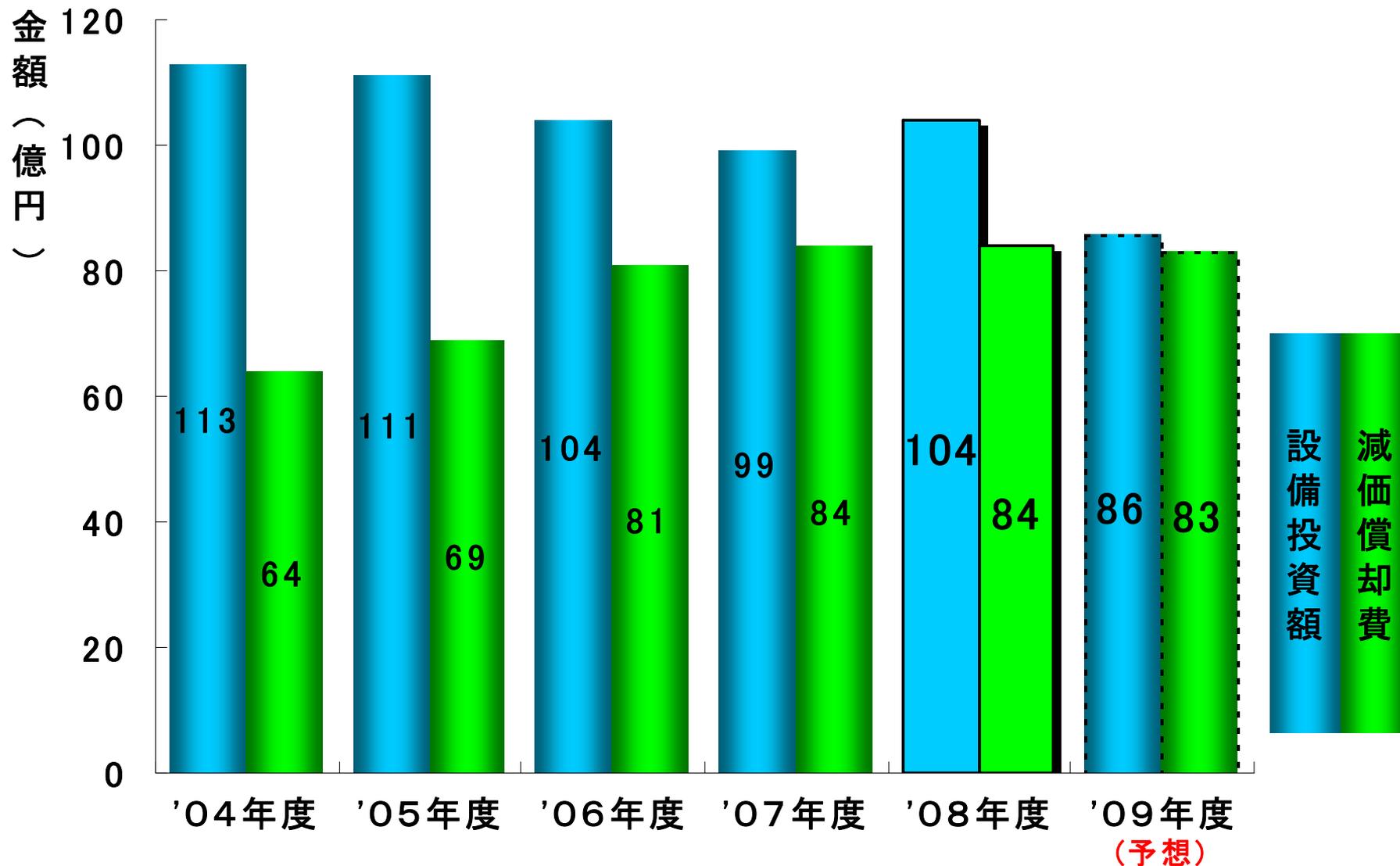
連結海外売上高の推移



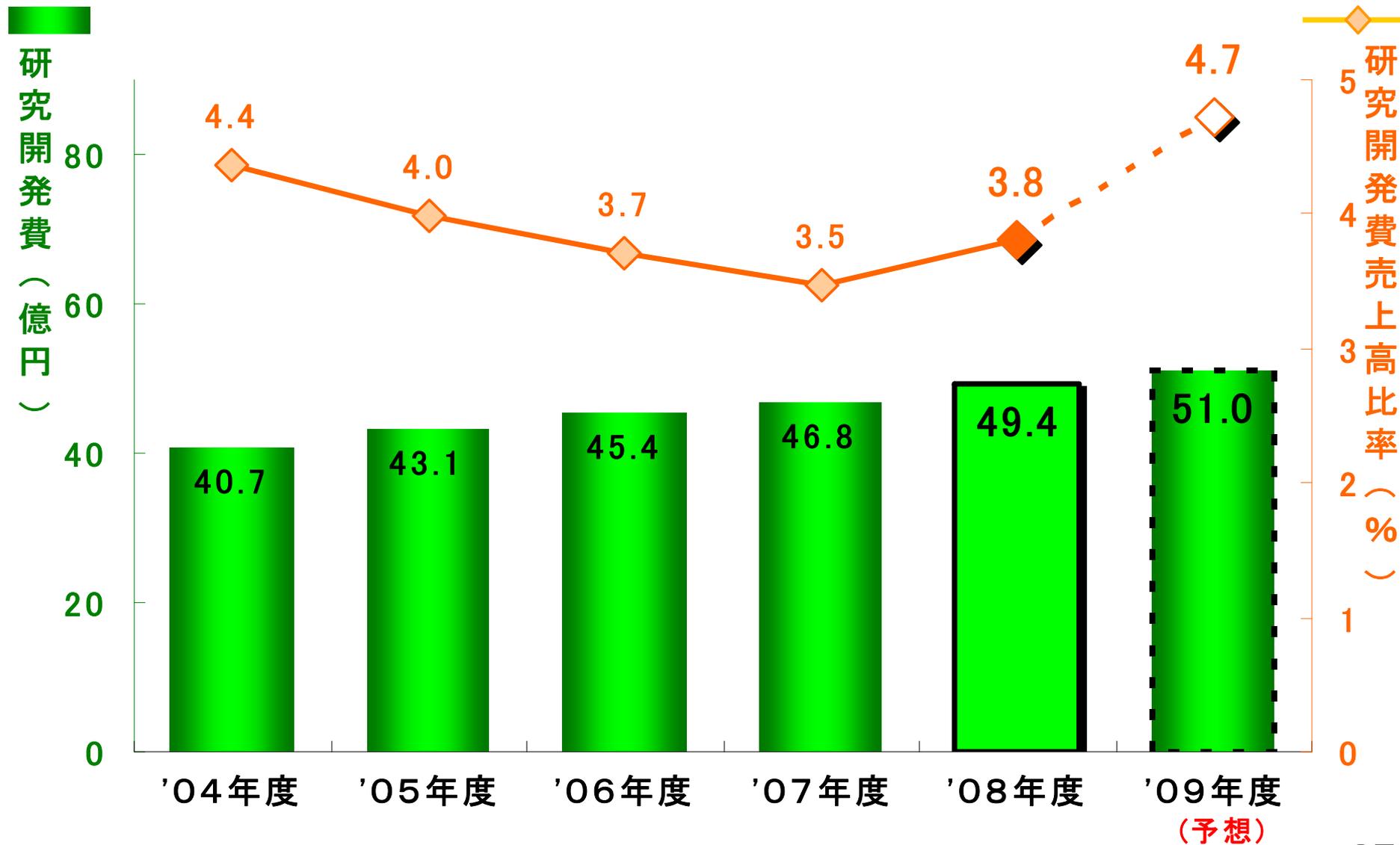
戦略的開発品売上高(連結)



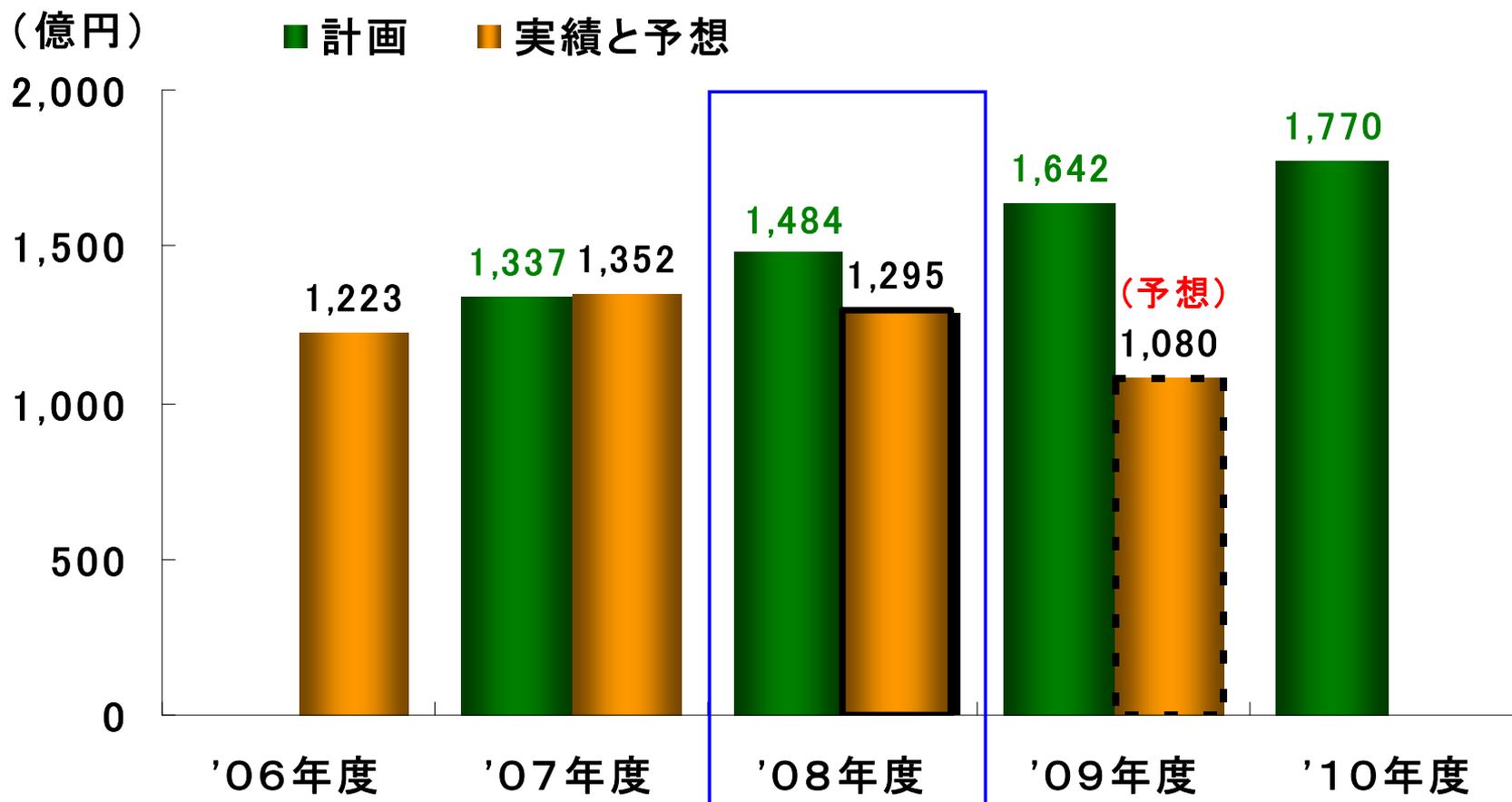
連結設備投資額と減価償却費



連結研究開発費



第7次中期経営計画(連結売上高)



第7次中期経営計画期間

大不況克服のための取り組み

1. 緊急対策('09年1月から実施)

- ・設備投資の繰り延べ、在庫の圧縮、経費の大幅削減など
- ・役員報酬の減額: 10%: '09年1-3月
15%: '09年4月～
- ・管理職給与の減額: 3～5%: '09年1月～
- ・役員賞与の減額(前年度比45%減額)
- ・従業員賞与の減額(前年度比19%減額)

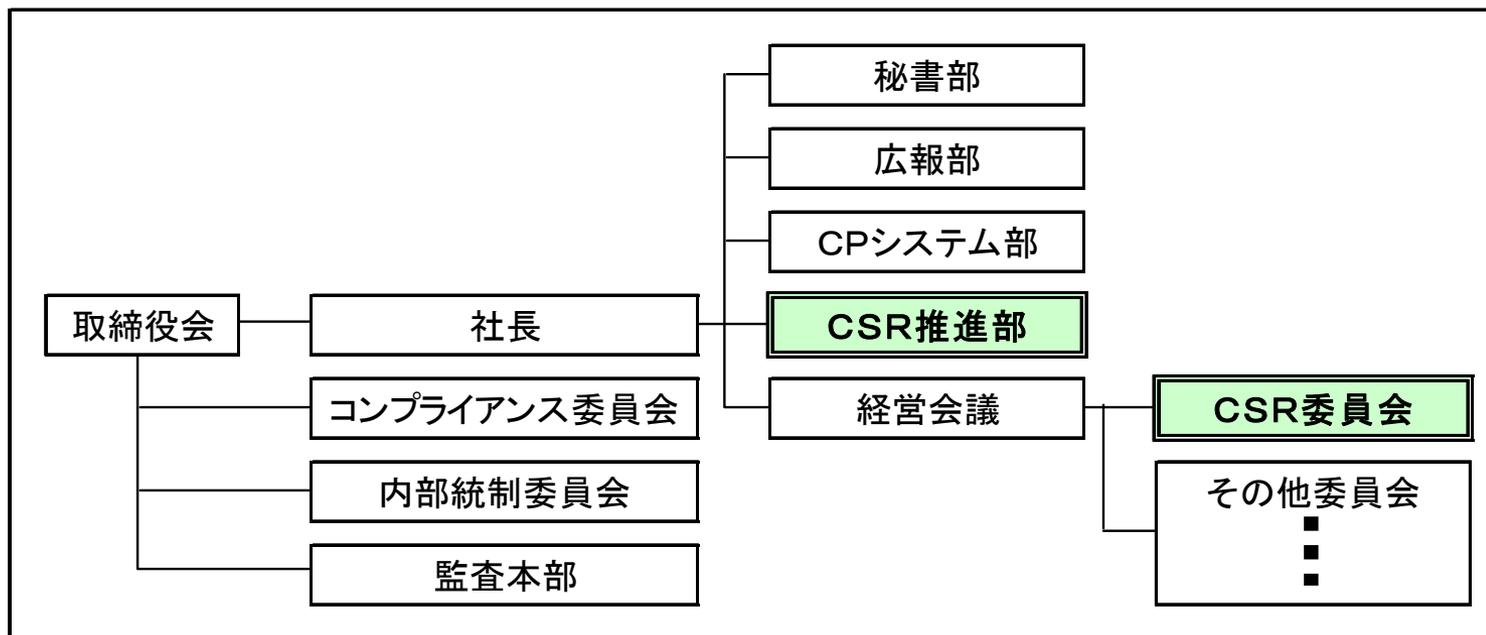
2. 中長期の対策(景気回復後の次代を見据え)

- ・企業体質を抜本的に強化するため機能毎に次の課題に取り組んでいる
 - <研究機能> 製品・技術開発アイテムの選択と戦力の集中
 - <営業機能> 営業力の強化
 - <生産機能> 生産革新
 - <間接機能> 組織・運営体制の見直しを含む構造改革

トピックス

組織変更('09年4月)

- ・CSR委員会とCSR推進部を新設(社長直轄)



- ・生産革新部を新設(生産技術本部)
- ・購買企画室を新設(購買本部)